

伝道礼拝へのお招き 2023 春

新型コロナのために3年間中断していた伝道礼拝を再開します。

テーマは「羊」です。聖書の神様の愛を示すシンボルは羊飼いです。キリスト教最古の礼拝堂として1934年に発掘されたデューラ・エウロポス(A.D.30)の壁画にも描かれているくらいです。

当時はまだ「迫害」期でしたが、「良い羊飼い」として神様が私たちを導いてくださるという信仰が描かれています。

その信仰を、旧・新約聖書から聴きましょう。

5月14日(日) 午前10時30分～

「わたしは自分の羊を探す」

荻窪教会牧師 ^{こかい} 小海 ^{もとい} 基



東北学院大学キリスト教学科、東京神学大学大学院修了。

荻窪教会牧師に就任。

1989～1991年イーデン神学校留学。

農村伝道神学校講師。

『こどもさんびか』の作曲、『讚美歌21』編集、

著書に『聖餐 イエスのいのちを生きる』(新教出版社 共著)

『牧師とは何か』(日本キリスト教団出版局 共著)

などがある。

5月21日(日) 午前10時30分～

「つながりの中に招く羊飼い」

荻窪教会副牧師 ^{りゅうぐち} 龍口 ^{なりこ} 奈里子



関西学院大学大学院終了後、塚口教会担任教師。

1985年～ 東京女子大学キリスト教センター宗教主事。

1993年～ 荻窪教会副牧師。